



札幌啓明中学校農業体験事業

5月27日（金）、札幌市立啓明中学校の修学旅行に伴う農業体験受け入れ事業が行われました。この事業は和寒町グリーンツーリズムネットワーク協議会（代表中原浩一氏）が行っているもので、この日訪れた生徒は、町内の受け入れ農家のもとで、ミニトマトの苗を支えるための囲いづくりやかぼちゃの種をポットに植えるなどの作業を行い、日頃食べている農産物がどのように作られているかを体験し、学習を深めていました。



おやこっこ教室

6月3日（金）、こども館にて第1回目の「おやこっこ教室」（育児教室）が行われました。

今回は13組（29名）の参加で、手遊び・親子体操・新聞紙を使った設定遊びなどを楽しみ、たっぷり体を動かした後は親子でおやつをいただきました。

いつも以上にお母さんとスキンシップを図ることができた子どもたちは、とても素敵な笑顔を浮かべていました。



三笠山大学6月講座

6月9日（木）、三笠山大学6月講座が行われました。士別市教育委員会社会教育主事の尾中康裕さんを講師に、「ほっかいどう学について」と題した講演を聞き、体と頭を使ったレクリエーションなどで、脳をほぐした後に、道教委が行っているほっかいどう学検定の問題にチャレンジするなど、郷土北海道の知識を深めました。



大型バイク交通安全パレード

6月15日（水）、大型バイク交通安全パレードが和寒町を通過しました。このパレードは、士別地区交通安全協会連合会主催で、6月10日から行われた初夏の交通安全運動にあわせて実施され、この日は、大型バイク42台が士別市をスタートし、幌加内町、和寒町、剣淵町の順にパレードを行いました。また、和寒町での到着セレモニーでは、大型バイク愛好者の岡政之さんが交通安全宣誓文を読みあげ交通安全をよびかけました。



「ゴールデンタイム in 軽トラ市」

6月18日（土）、交流施設ひだまりにおいて、「ゴールデンタイム in 軽トラ市」が開催されました。この軽トラ市は商工会商業部会が主催となり、今年はいじめて開催されるもので、この日は、軽トラ15台にビールややきとり、ハンドメイド品などさまざまな露天がならび、また、ストラックアウトやバッティングなどのゲームコーナーもあり、子どもから大人までたくさんの人で賑わいました。